Matsumoto Dental University
Institute for Oral Science
1780 Gobara, Hiro-oka, Shiojiri-shi
Nagano 399-0781, Japan

MDU
IOS

第9回松本歯科大学総合歯科医学研究所特別セミナー

日時:　　6月7日(金)午後5時30分より

場所:　　実習館2階総合歯科医学研究所セミナールーム

演者:　　上田　青海　先生　(松本歯科大学口腔細菌学)

タイトル:　「Bacteroides fragilis 群における薬剤排出機構について」

上田先生は愛知学院大学歯学部卒業後、同大学院歯学研究科口腔微生物学を専攻し、博士課程を2002年3月に修了されました。

今回お話していただいた内容は、偏性嫌気性菌の一つである Bacteroides fragilis 群における薬剤排出機構についての研究です。

B. fragilis 群は嫌気性菌感染症から最も頻繁に分離され、主に内因性感染症の原因菌として注目を受けている細菌です。しかも多くの抗菌剤に対し耐性を示すため、化学療法上、困難な細菌であると考えられています。本菌の持つ薬剤耐性の要因の一つとして、異なる構造を持つ複数の薬剤を菌体外に排出する多剤排出機構の存在が関与していることが明らかとなりました。そこで、2 つのアプローチより薬剤排出遺伝子のクローニングを行った結果、薬剤排出(耐性)遺伝子を同定し、これらの遺伝子が B.fragilis の多剤耐性化の一助をなしていることが推測されました。